

上富地区

おごぎゅうつやま

第61号
令和2年11月1日発行
三芳町社会福祉協議会
TEL 049-258-0122
FAX 049-258-0180

北海道から雪の便り

紅葉前線南下中 もうすぐ関東地方

雪の便りも、北海道から本州へと移り、冬の足音が身近に感じるようになってきました。二ヶ月刷りのカレンダーもあと一枚となり、一年も終わりに近づいています。今年十月に入ると気温が急に下がり秋の気配、十一月は紅葉真っ盛り、綺麗な紅葉に心もウキウキ「もみじ狩り」は如何ですか。

このあたりも中旬を過ぎると紅葉の色も鮮やかになります。上富のケヤキ並木も黄色から茶色に変わり、やがて落ち葉に変わります。夏の暑さを遮ってくれていた多福寺の林の黄葉が落ちると枯れ枝となり、明るい日差しが差し込み暖かさを感じます。下の写真は多福寺本堂前の庭です。赤く

もみじ色に染まる

染まった庭木が綺麗に剪定されていて、見に来てくれる人を待っているようです。



多福寺境内の紅葉

この他にも境内には「モミジ」の木があり、インスタ映えするような所もあります。綺麗な紅葉の見所をもう一つご紹介します。

多福寺を出て地藏様の前の道

を所沢の方へ十分ほど歩くと右側に多聞院があります。ここはこの辺りでは指折りのモミジの名所です。境内にはモミジの木がたくさんあり、赤色や黄色から赤色に変わるグラデーションも見られる木もあつたりと充分に私たちの目を楽しませてくれます。

多福寺の紅葉



今だコロナ禍で外出も心配なこの時期、おすすめの散策コースです。ここ多聞院は、多福寺と同じ時期に祈禱所として柳沢吉保が建てた所で、隣には毘沙門天を祀った毘沙門社があります。

毘沙門天は武将、武田信玄の守り神として戦の時、兜の中に潜め戦果をあげたと言われています。毘沙門社のご本尊は武田信玄が身に付けていたと言われる4センチメートルの純金製で秘仏と

して納められ、十二年に一度の寅年の五月一日にご開帳があります。柳沢吉保の先祖が、武田信玄の家臣で近い関係にあり、吉保の手元にあった物をここに収めたと言われています。このようなことを知り、歴史的にも重要な建物であることが分かりました。

初冬の頃、寒さで外出もためらいがちですが、運動不足も心配です。勇気を持って暖かい日を見つけて上富の紅葉散策をしてみるのも良いです。寒さに耐えられる人は今年も獅子座流星群の季節が来ましたので見るのもおすすめです。今年十一月十七日から十八日にかけて明け方の早い時期に見られます。二〇〇九年十一月には左の写真のような火球が見えましたが、今回は無理でもそれなりの流星は見えるようです。夜明け前の早起きの出来る方で、興味のある方は是非挑戦してみてくださいは如何ですか？

(文・小高 政喜)



オリオン座を通る
獅子座流星群

★コロナ禍で3月から休止だった「けやき並木会食会」ですが・・・

いよいよ11月から再開します！！

～「上富けやき並木」ご案内～

みなさん。

長らくお待たせしました！

「上富けやき並木」もようやく再開出来ることになりました。

コロナ禍でサロンや会食会も休止を余儀なくされていましたが、新しい形でスタートします。当面の間は会場も変更となり、時間を短縮し、開催します。昼食はありませんが、三密を避けながら、出来る事を皆さんで楽しみましょう♪

日時 11月11日（水） 10時～11時30分

お間違えのないように

場所 上富1区にお住まいの方 上富1区集会所

上富3区にお住まいの方 上富3区第2集会所

参加者 上富地区にお住まいで、65歳以上のお一人暮らしの方 ※要予約

参加費 100円

内容 おしゃべりや製作などお楽しみに☆

持ち物 ハサミ



※参加される方は、マスクの着用、検温を忘れずをお願いします！

昼食はありませんので、ご注意ください。

お役立ちコーナー

<福祉資金の貸し付け>

急な出費があって生活費が足りない、光熱費を滞納してしまったなど、お金のやりくりで困ったときご相談下さい。

限度額：一世帯5万円（無利子）

※貸付には審査があります。

※民生委員による生活相談を合わせて行います。

<あんしんサポートネット>

郵便物がいろいろ届くけど内容が良く分からない、時々通帳が見つからないなど、普段の生活で一人で判断するように、生活支援員が定期的な訪問し、福祉サービスの利用・生活上の手続き等をお手伝いします。
料金：1回1時間1,200～1,600円

<お話を聞くボランティア>

ご希望の日時に合わせて、月1～2回お話を聴くボランティアがご自宅にお伺いします。訪問するのは、傾聴ボランティア「なごみ」の会員で、お話を聴くことについての基礎知識を身に付けています。お話した内容の秘密は守ります。料金；無料